

2012年5月14日

報道関係者 各位

一般財団法人全日本大学サッカー連盟
理事長 吉見 章
関西学生サッカー連盟
理事長 西田 裕之
(公 印 省 略)

2012年度 第36回 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントについて
(開催のお知らせ)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本連盟の運営に対し種々のご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、7月8日から関西地域の各会場で開催いたします。今年度は例年とは異なり、出場チーム数をこれまでの16チームから、32チームに増やして開催することとなりました。

本大会は、(一財)全日本大学サッカー連盟に加盟する全チームに出場の権利がある、いわば大学サッカー界最大のカップ戦としての特徴をもつ大会です。

今年度、一回りスケールアップした本大会の広報活動をお願いいたすとともに、本連盟の活動に対するご支援、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

敬具

記

大会名称：2012年度 第36回 総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟

主 管：社団法人大阪府サッカー協会、関西学生サッカー連盟

試合会場：キンチョウスタジアム、大阪長居スタジアム、大阪長居第2陸上競技場、J-GREEN 堺

大会日程：2012年7月8日(日)・10日(火)・12日(木)・14日(土)・16日(月・祝)

※今年度大会の変更点：出場チーム数16チーム → 32チーム (出場枠は別紙の開催要項を参照)

【変更理由】

大学サッカー界において単独チームによる全国規模の大会は、「総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント」と「全日本大学サッカー選手権大会(インカレ)」の二つがあります。インカレは毎年12月から翌年1月にかけて開催されていますが、各地域で行われているリーグ戦の上位校のみが出場できる、いわばチャンピオンシップ的な大会です。リーグ戦文化を推し進める意味でも大切な大会と位置付けています。

一方、総理大臣杯は(一財)全日本大学サッカー連盟に登録された全国の約400チーム、全チームに予選から出場する資格があり、大学サッカー界最大のカップ戦としての特徴を持っています。

また、大学サッカー界の目標としましては、2年に一度、開催されるユニバーシアード大会での優勝を最大の目標とした選抜チームの強化があります。

総理大臣杯の出場チームを増やすことによって、今まで全国規模の大会に出場することができずにいた選手が、多くの関係者の目に触れる機会が増え、より多くの選手が選抜チームに選ばれる可能性がふくらみます。これは、指導者サイドとしては「原石の発掘」のチャンス、延いては選抜チームの強化につながり、また、選手の立場からも「自分をアピールできる」チャンスが増えるなどの相乗効果につながると期待もしています。

なお、2013年度の総理大臣杯の出場チーム数に関しては未定です。

以上

2012年度 第36回 総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント 開催要項案 (抜粋)

1. 名 称 2012年度 第36回 総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント
2. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟
3. 主 管 社団法人大阪府サッカー協会、関西学生サッカー連盟
4. 後 援 文部科学省、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、堺市、堺市教育委員会、読売テレビ放送株式会社、読売新聞大阪本社、報知新聞社
5. 協 賛 株式会社ミカサ
6. 地 元 協 賛 ミズノ株式会社、株式会社ドウシヤ
7. 地 元 協 力 株式会社マンダム
8. 試 合 会 場 キンチョウスタジアム、大阪長居スタジアム、大阪長居第2陸上競技場、J-GREEN堺
9. 期 日 2012年7月8日(日)・10日(火)・12日(木)・14日(土)・16日(月・祝)

10. 参 加 資 格 (公財)日本サッカー協会並びに(一財)全日本大学サッカー連盟に登録されている単独大学を以て構成されたチームであって、次の資格を有するチームに限る。
 - ①当該年度(公財)日本サッカー協会並びに(一財)全日本大学サッカー連盟に登録手続きを完了し、会費納入済のチームに限る。
 - ②チームを構成する選手の中に外国籍を有する選手を含む場合は、大会エントリー30名中5名以内とし、試合エントリー・出場とも常時5名以内とする。
また、準加盟チームについてはこの限りではない。
 - ③参加する選手は(公財)日本サッカー協会並びに(一財)全日本大学サッカー連盟に登録済みの者に限る。また、(公財)日本サッカー協会選手証を携行しなければならない。
 - ④参加資格に疑義のある場合は、(一財)全日本大学サッカー連盟が(公財)日本サッカー協会と協議し、決定する。

11. 参加チームの選出 (1)本大会は下記地域大学サッカー連盟より選出された32チームによって行う。
A、北海道 2チーム B、東 北 2チーム C、北信越 2チーム
D、関 東 8チーム E、東 海 4チーム F、関 西 6チーム
G、中 国 2チーム H、四 国 2チーム I、九 州 4チーム
(2)各地域大学サッカー連盟は、すべての加盟大学が参加できるトーナメント方式により選出チームを決定し、2012年6月11日(月)までに、関西学生サッカー連盟に報告する。

12. 試 合 方 法 (1)前項より選出された32チームをトーナメント方式により優勝以下第3位までを決定する。
尚、第3位決定戦は行わず、2チームを第3位とする。
(2)試合時間は90分とする。90分を終了して勝敗が決しない時は10分ハーフの延長戦を行う。
尚、決しない時にはペナルティーキック方式により次回進出チームおよび優勝チームを決定する。
また、後半開始時刻は前半終了時点から15分後とする。
但し、1回戦に関しては延長戦を行わず、90分を終了して勝敗が決しない時は、ペナルティーキック方式により次回進出チームを決定する。
(3)試合の競技規則は当該年度(公財)日本サッカー協会の競技規則による。交代に関しては、競技開始前に登録した最大12名の交代要員の中から、フィールド4選手+GK1選手の交代が認められる。
(4)試合中、主審により退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場することができない。
本大会のその後の処置については、本大会規律委員会【別に定める】に於いて決定する。
大会後の処置については、(公財)日本サッカー協会に於いて決定する。
(5)各試合を通じて主審より警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することができない。

13. 表 彰 優勝チームには総理大臣杯及び賞状を授与し、総理大臣杯は次回まで保持する。
また、優勝チームには文部科学大臣賞状を、優勝・準優勝・第3位チームには(公財)日本サッカー協会表彰状を授与する。
優勝・準優勝・第3位チームにはメダルを授与する。
優勝チームには読売テレビ杯を授与する。

14. 連 絡 先 関西学生サッカー連盟 〒541-0059 大阪府中央区博労町1-4-10 博労町エスレートビル601
TEL 06-6268-6400 FAX 06-6268-6401